



マザーテレサ孤児院 ボランティア (Missionaries of charity)

活動地 フィリピン、セブ市

活動時間 8 AM～5 PM (休憩時間 4 h)

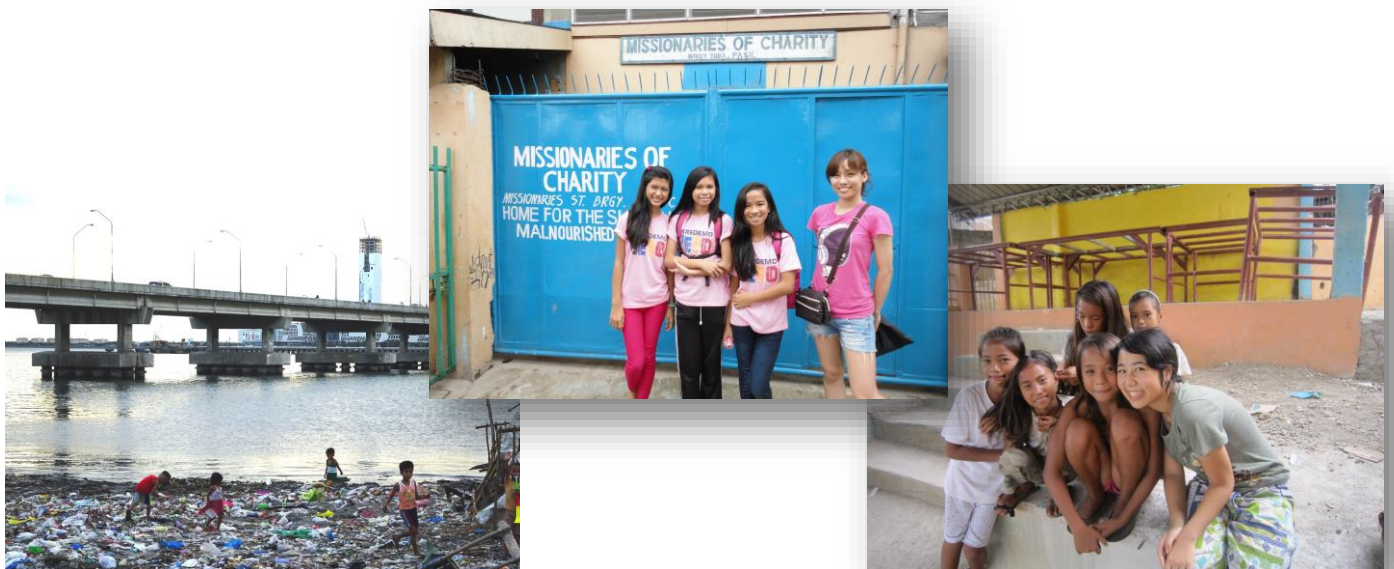
※木曜日はボランティアの受け入れはしておりません。

孤児院(Missionaries of charity)とは

マザーテレサ修道院 Missionaries of charity が運営している施設です
ここにいる子供達は、完全な孤児ではありません。

親がアルコール依存症、ドラッグ、病気、貧困などによって育てられなくなった子供を一時保護している場所です。 ゆくゆくは家庭に戻ることを目的としています。

また、子供を保護するだけでなく、周辺地域の貧困層に対しての支援なども行っています。



ボランティアの主な活動

● 子供達との交流・お世話

孤児院にはたくさんの子供がいます。

子供達と一緒に遊びながら交流したり、子供達への食事提供、入浴補助などの仕事があります。

● 料理のお手伝い

孤児院では毎日たくさんの料理が作られます。

料理が出来なくても大丈夫です。

スタッフさんが親切に教えてくれます。



● 洗濯のお手伝い

子供達の洗濯がたくさんあります。洗濯機はなく、すべて手洗いで行います。

スタッフさん達と交流を深めながら、

フィリピン式の洗濯方法にチャレンジ！



● 訪問者が来た時のお手伝い

世界各国からたくさんのお訪問者が訪れます。

子供達と訪問者が円滑にコミュニケーションをとれるようにお手伝いします。

また、様々な国の方と国際交流をするチャンスです！

● 炊き出しの手伝い

時期にもよりますが、セブ市内にある貧困地域での炊き出し、

フィーディングをおこなうことがあります。

朝からたくさんのお弁当作りをスタッフ、

シスターさん達と一緒に、炊き出しを行います。



● 物資の仕分け

沢山の物資が missionaries of charity に寄付されます。

貧困層の方にきちんと行きわたるように、物資の仕分けはとても大切な仕事です。

一日の活動内容(例)

8:00 ボランティアスタート

- ・ 子供達と遊びながら交流
- ・ 洗濯物のお手伝い
- ・ 料理のお手伝い
- ・ 物資の仕分け
- ・ 子供達に食事提供

炊き出し(フィーディング)がある日は

- ・ お弁当作りの手伝い
- ・ シスターさん達と貧困地域に行く。

11:00 休憩

(その日の活動内容により、休憩時間は前後することがあります)

- ・ フリータイム

15:00 ボランティア開始

- ・ 子供達との交流
- ・ 物資の仕分け
- ・ 訪問者が来た時対応

17:00 ボランティア終了

お疲れ様でした。シスターさん達に挨拶を忘れずに！



Q&A よくある質問

Q1 施設内は何語で話しますか。

シスターさん達との会話は基本英語です。日常会話程度の英語で問題ありません。

Q2 孤児院で注意する点がありますか。

子供達は過去に苦しい経験をしています。そのため子供達のバックグラウンドを聞くことは禁止されています。

孤児院にいる子供達は、親から保護されている子供達もいるため、撮影は禁止されています。シスターさん達の撮影もご遠慮ください。

Q3 この施設には何歳くらいの子供がいますか。

男子は5歳まで、女子は10歳までが対象年齢です。

Q4 どのような人たちがボランティアをしていますか。

世界各国からボランティアさんが訪れます。

時期によっても異なりますが、フィリピンはもちろん、日本、ベトナム、インドネシア、スイス、スペイン、フランスなど、多国籍です。

Q5 貴重品はどのように管理すればよいですか。

孤児院は様々な人が出入りします。基本的には、ご自分で管理してください。

Q6 持ち物などはありますか。

洗濯をしたときに洋服が濡れてしまったり、子供達と遊び、汗をかいたときのために替えのTシャツを一枚もっておくとよいです。

また、施設のトイレにはトイレットペーパーがございませんのでご持参ください。